殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アゾキシストロビン･メタラキシル M 粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法 2023 年 12 月 6 日現在

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝを含む農薬の総使用回数	ﾒﾀﾗｷｼﾙ及びﾒﾀﾗｷｼﾙ M を含む農薬の総使用回数
みょうが （茎葉）	根茎腐敗病	18kg/10a	みょうが (花穂) の収穫 30 日前まで､但し､花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで	2 回以内	土壌表面散布	4 回以内（粒剤は 2 回以内、水和剤は 2 回以内）	2 回以内
みょうが （花穂）			収穫 30 日前まで				
しょうが				3 回以内	定植前作条土壌混和又は生育期土壌表面散布	3 回以内	3 回以内
	いもち病				土壌表面散布		
葉しょうが	根茎腐敗病		収穫 21 日前まで				
とうがらし類 (ししとうを除く)	疫病	3g/株	収穫前日まで	1 回	株元散布	1 回	1 回
ししとう				3 回以内		3 回以内	4 回以内(種子への処理は 1 回以内、は種後は 3 回以内)
ピーマン						4 回以内(粒剤は 3 回以内)	
パセリ		12kg/10a	収穫 21 日前まで			4 回以内(粒剤は 3 回以内、水和剤は 1 回以内)	
かぶ こまつな	白さび病	9kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	3 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 2 回以内)	2 回以内(種子への処理は 1 回以内、土壌混和は 1 回以内)
チンゲンサイ タアサイ			定植前				
みずな			は種前又は定植前				
にんじん	しみ腐病	9～18kg/10a	は種前				
	根腐病 白絹病	6～18 kg/10a					
だいこん	白さび病	6～9kg/10a	は種前			4 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 3 回以内)	
		6kg/10a			作条土壌混和		

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト（https://www.syngenta.co.jp/cp）を参照してください。

シンジェンタジャパン株式会社　東京都中央区晴海 1 丁目 8 番 10 号

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アゾキシストロビン･メタラキシル M 粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝを含む農薬の総使用回数	ﾒﾀﾗｷｼﾙ及びﾒﾀﾗｷｼﾙ M を含む農薬の総使用回数
いちご	疫病	10kg/10a	定植時	1 回	作条土壌混和	8 回以内（苗床では 4 回以内、本圃での土壌混和は 1 回以内、本圃での散布は 3 回以内）	5 回以内（種子への処理は 1 回以内、育苗期は 3 回以内、定植時の土壌混和は 1 回以内）
ほうれんそう	べと病 白斑病	9kg/10a	は種前		全面土壌混和	1 回	2 回以内(種子への処理は 1 回以内、土壌混和は 1 回以内)
ブロッコリー	べと病	9～18 kg/10a	定植前		全面土壌混和	4 回以内（粒剤は 1 回以内、水和剤は 3 回以内）	4 回以内(種子への処理は 1 回以内､土壌混和は 1 回以内、散布は 2 回以内)
せり	葉腐病	3kg/10a	収穫 21 日前まで		湛水散布	5 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 4 回以内)	2 回以内(種子への処理は 1 回以内、は種後は 1 回以内)
ねぎ	白絹病 べと病 さび病	9kg/10a	土寄せ時 但し、収穫 45 日前まで		株元土壌混和		5 回以内（種子への処理は 1 回以内、土壌混和は 1 回以内、散布は 3 回以内）
アスパラガス	疫病	12kg/10a	収穫前日まで	3 回以内	株元散布	4 回以内（粒剤は 3 回以内）	4 回以内（種子への処理は 1 回以内、は種後は 3 回以内）
べにばないんげん	茎根腐病	1g/株	定植時	1 回	株元散布	1 回	1 回
ごぼう	黒あざ病	18kg/10a	は種前		作条土壌混和		
くわい	茎腐病	3kg/10a	収穫 21 日前まで	2 回以内	湛水散布	2 回以内	2 回以内
オクラ	苗立枯病	9～18 kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	6 回以内（全面土壌混和は 1 回以内、散布は 2 回以内、株元散布は 3 回以内）	5 回以内（種子への処理は 1 回以内、は種前の土壌混和は 1 回以内、は種後は 3 回以内）
	疫病	9kg/10a	収穫前日まで	3 回以内	株元散布		

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト（https://www.syngenta.co.jp/cp）を参照してください。

シンジェンタジャパン株式会社　東京都中央区晴海 1 丁目 8 番 10 号

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アゾキシストロビン･メタラキシル M 粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝを含む農薬の総使用回数	ﾒﾀﾗｷｼﾙ及びﾒﾀﾗｷｼﾙ M を含む農薬の総使用回数
たらのき	立枯疫病	20kg/10a	収穫終了後（苗の場合は植付後）～落葉前 但し、収穫 60 日前まで	2 回以内	土壌表面散布	2 回以内	2 回以内
こんにゃく	根腐病	9kg/10a	植付時	1 回	植溝土壌混和	2 回以内（植付時または培土時の処理は合計 1 回以内、培土後は 1 回以内）	2 回以内（植付時または培土時の処理は合計 1 回以内、培土後は 1 回以内）
			培土時		株元散布		
			収穫 30 日前まで				
	白絹病		培土時				
やまのいも	根腐病	18～36kg/10a	植付前		作条土壌混和	4 回以内（粒剤は 1 回以内、水和剤は 3 回以内）	1 回
ホップ	べと病	10～20g/株	株ごしらえ時～選芽期		株元散布	1 回	
たばこ	疫病	6～9kg/10a	大土寄期			2 回以内(粒剤は 1 回以内、水和剤は 2 回以内)	
		6kg/10a	移植前		作条土壌混和		
しちとうい	べっこう病	3kg/10a	生育期	2 回以内	湛水散布	2 回以内	2 回以内
トロロアオイ	疫病	9 kg/10a	は種前	1 回	全面土壌混和	3 回以内	3 回以内
			収穫前日まで	2 回以内	株元散布		
花き類・観葉植物（ポット・プランター等の容器栽培、ただし、きくを除く）	疫病	土壌 1L 当り 0.25~0.5g	鉢上げ時	3 回以内	土壌混和	5 回以内	4 回以内（生育期は 3 回以内）
花き類・観葉植物（きく、トルコギキョウを除く）	立枯病(リゾクトニア菌)	18kg/10a	定植時又は生育期	3 回以内	土壌表面散布	5 回以内	
きく							
	白さび病	9～18kg/10a	定植前	1 回	全面土壌混和		

殺菌剤

名称：ユニフォーム粒剤

種類：アゾキシストロビン･メタラキシル M 粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ｱｿﾞｷｼｽﾄﾛﾋﾞﾝを含む農薬の総使用回数	ﾒﾀﾗｷｼﾙ及びﾒﾀﾗｷｼﾙ M を含む農薬の総使用回数
トルコギキョウ(水耕栽培)	根腐病	0.25g/株	定植時	1 回	株元散布	5 回以内	4 回以内（生育期は 3 回以内）
トルコギキョウ（水耕栽培を除く）	斑点病	9～18 kg/10a	定植時		土壌表面散布		
あじさい（ポット・プランター等の容器栽培）	茎根腐病	土壌 1L 当り 0.25 g	鉢上げ時		土壌混和		

使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイト（https://www.syngenta.co.jp/cp）を参照してください。

シンジェンタジャパン株式会社　東京都中央区晴海 1 丁目 8 番 10 号